

9月に入ってもまだまだ日中は蒸し暑い日々が続いておりますが、読者の皆様が本号をお読みの頃は、過ごしやすい秋の気候がやってきているでしょうか。

今号の特集は「日常診療で見落とししたくない神経疾患」がテーマです。特集前半では、子どもや保護者がうまく言葉で表現するのが難しかったり、軽微だったり非典型的だったりして見逃しやすい疾患、さらには外来の帰り際に保護者から話されるようなちょっとしたエピソードのなかに見逃してはいけないものが混ざっているかもしれない疾患として、「不随意運動・錐体外路症状」「ミオクロヌス」「睡眠障害が前景に立つうつ病」「チック症」「軽度の神経発達症・発達障害」「軽度の知的障害」を取り上げました。他の疾患と誤認されやすいものや、病的か否かの判断に迷いやすいもの、近年相談が増えているものを中心に解説いただきましたので、きっとプライマリケアの場面でお役に立てるものと思います。特集後半では、近年新たな診断や治療法が確立したため、とくに見逃がしたくない疾患として「ドラベ症候群」「脊髄性筋

萎縮症」「神経線維腫症1型」「Pompe病」「先天性サイトメガロウイルス感染症」を取り上げました。新規治療薬の登場により早期治療の有効性が高まっている疾患もあり、これを機会にぜひ知識をアップデートしていただけますと幸いです。

特集以外には、COVID-19関連小児多系統炎症性症候群、非特異的な肺外病変のみで発症したマイコプラズマ感染症の症例報告をいただいております。そのほか連載では、小児を対象とした臨床研究におけるさまざまなジレンマ・葛藤についてや、神経領域の外国文献の紹介も掲載しています。

夏から続く新型コロナの感染拡大の波はピークを過ぎたかという報道がなされる一方、季節性インフルエンザの報告数は既に増加傾向がみられ、その両方を事由とした臨時休校も相次いでいます。涼しい秋の気候の後、今年はどうのような冬を迎えるのでしょうか。読者の皆様も十分にご自愛の上、2023年の残り数か月をお過ごしください。

(清水 直樹)

編集：伊藤保彦・中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC順）

## 小児科

第64巻 第10号 10月号

2023年10月1日発行（毎月1回1日発行）

定価 3,190 円（本体 2,900 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 48,950 円（本体 44,500 円＋税 10%）

〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03-3811-7165〔雑誌部直通〕

Tel 03-3811-7184〔営業部直通〕

Fax 03-3813-0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03-3637-0005

広告申込先 株式会社文京メディカル Tel 03-3817-8036

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。